

第6回(2016年)KANHAM コンテスト規約

日時

6月5日(日)06:00~18:00(JST)

参加資格

日本国内のアマチュア局・SWL(アマチュア局の電波を受信する個人)

使用周波数帯

1.9~1,200 MHz(WARCバンドを除く) JARL 制定「コンテスト使用周波数帯」

※1.9MHz帯:1.9075~1.9125MHz

※1,200MHz帯:総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

アマチュアバンド	使用周波数帯(電信)	使用周波数帯(電話)	
1.9MHz バンド	1.9075~1.9125MHz	---	
3.5MHz バンド	3.510~3.530MHz	【AM/SSB】	3.535~3.570MHz
7MHz バンド	7.010~7.040MHz	【AM/SSB】	7.060~7.140MHz
14MHz バンド	14.050~14.080MHz	【AM/SSB】	14.250~14.300MHz
21MHz バンド	21.050~21.080MHz	【AM/SSB】	21.350~21.450MHz
28MHz バンド	28.050~28.080MHz	【AM/SSB】	28.600~28.850MHz
		【FM】	29.200~29.300MHz
50MHz バンド	50.250~50.300MHz	【AM/SSB】	50.300~51.000MHz
		【FM】	51.000~52.000MHz
144MHzバンド	144.050~144.090MHz	【AM/SSB】	144.250~144.500MHz
		【FM】	144.750~145.600MHz
430MHzバンド	430.050~430.090MHz	【AM/SSB】	430.250~430.700MHz
		【FM】	432.100~434.000MHz
1200MHz バンド	総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による		

参加部門・種目

種目	コードナンバー			
	電信	電話	電信電話	
シングル OP	1.9MHz バンド	S-CW-1.9	---	---
	3.5MHz バンド	S-CW-3.5	S-PH-3.5	S-CWPH-3.5
	7MHz バンド	S-CW-7	S-PH-7	S-CWPH-7
	14MHz バンド	S-CW-14	S-PH-14	S-CWPH-14
	21MHz バンド	S-CW-21	S-PH-21	S-CWPH-21
	28MHz バンド	S-CW-28	S-PH-28	S-CWPH-28
	50MHz バンド	S-CW-50	S-PH-50	S-CWPH-50
	144MHz バンド	S-CW-144	S-PH-144	S-CWPH-144
	430MHz バンド	S-CW-430	S-PH-430	S-CWPH-430
	1200MHz バンド	S-CW-1200	S-PH-1200	S-CWPH-1200
	オールバンド	S-CW-ALL	S-PH-ALL	S-CWPH-ALL
	ハンディー機部門(注1)	---	S-PH-HT	---
	オールバンド平成生まれ(注2)	S-CW-JR	S-PH-JR	S-CWPH-JR
	オールバンドシルバー(注3)	S-CW-SI	S-PH-SI	S-CWPH-SI
SWL オールバンド	---	---	S-CWPH-SWL	
マルチ OP	オールバンド	---	---	M-MIX-ALL
	オールバンド平成生まれ(注2)	---	---	M-MIX-JR

(注1)

- ・144MHz, 430MHz, 1,200MHz 帯の FM ハンディー機を使用
- ・電源は本体に内蔵できる乾電池, または Ni-Cd 等のバッテリーを使用。外部電源は不可とするが, 本体と一体構造であれば大容量のものやハイパワーの電池ケースを使用可。さらに, コンテスト期間中の乾電池交換も可
- ・アンテナはハンディー機に付属しているアンテナ, またはそれに準じるホイップアンテナを使用。同軸ケーブルその他を使用した外部アンテナは不可。変換コネクタは可
- ・使用した無線機, 電源, ホイップアンテナの型式をサマリーシートの意見欄に記入

(注2)

運用者が平成生まれの局

(注3)

運用者がコンテスト当日満 73 歳以上

呼出

- ・電信 「CQ KH TEST」
- ・電話 「CQ カンナム コンテスト」

コンテストナンバー交換

- ・RST 符号による相手局のシグナルレポート
 - ・自局の運用場所を示す JARL 制定の都府県支庁ナンバー
 - ・下記に相当する局は, 都府県支庁ナンバーの後ろに指定された 1 文字を追加
 - YL 局 : 都府県支庁ナンバー+W(WOMAN)
 - 免許人が平成生まれの局 : 都府県支庁ナンバー+Y(YOUNG)
 - コンテスト当日満 73 歳以上 : 都府県支庁ナンバー+S(SENIOR)
- ※平成生まれの YL, YL でシルバーの場合, いずれか任意の 1 文字

交信上の禁止事項

- ・クロスバンドによる交信
- ・コンテスト中の運用場所の変更
- ・シングルオペの同一または異なるバンドにおける 2 波以上の電波の同時発射
- ・マルチオペの同一バンドにおける 2 波以上の電波の同時発射
- ・マルチオペの複数地点からの運用
- ・レピータによる交信
- ・マルチオペとして参加している当該局とのシングルオペとしての交信

得点・マルチプライヤー

[アマチュア局]

得点 : 前項に定めるコンテストナンバーの交換が完全にされた交信で以下の得点

- ・一般の局 : 1 点
 - ・特別局 8J3XXI, または 8J3A : 5 点
 - ・YL 局(都府県支庁ナンバーの後に W) : 5 点
 - ・免許人が平成生まれの局(都府県支庁ナンバーの後に Y) : 5 点
 - ・コンテスト当日満 73 歳以上(都府県支庁ナンバーの後に S) : 5 点
- ※同一バンドにおける重複交信は, 電波型式が異なっても得点とならない

マルチプライヤー : 完全な交信がされた前記得点対象の相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁
※バンドが異なれば, 同一都府県支庁であってもマルチプライヤーとする

[SWL]

得点 : 送信・受信局の呼出符号, 送信局のコンテストナンバーの完全な受信を 1 点

※同一バンドにおける重複受信(同一局を 2 回以上受信すること)は, 1 受信を除き電波型式が異なっても得点としない

マルチプライヤー : 完全な受信をした相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁
※バンドが異なれば同一都府県支庁であってもマルチプライヤーとする

総得点

オールバンド : 各バンドにおける得点の和 × 各バンドで得たマルチプライヤーの和

シングルバンド : 当該バンドにおける得点の和 × 当該バンドで得たマルチプライヤーの和

書類提出

- ・JARL 制定のサマリーシート, ログシート(B5 判不可)を使用
- ・電子ログ : JARL 推奨の Summary Maker またはこれに準じたものを利用
※JARL 推奨の E-LOG MAKER は, そのままではこのコンテストには使えない
- ・FD などのメディアによる提出, Excel, TurboHAMLOG などのデータを未加工(テキストデータ以外)での提出はできない
- ・書類は, 種目表のうち, いずれか 1 種目のみに提出, もし 2 以上の局で参加したときは, そのいずれか 1 局に限る
- ・入賞対象局について, 次に掲げる資料等の提出を求める場合がある
 - ・重複する交信または受信局・マルチプライヤーの確認資料(チェックリスト)
 - ・交信または受信時に記入したログ(オリジナルログ)

締切

6 月 30 日(木)消印有効

提出先

〒563-0025 池田市城南 3-6-1 田中方 KANHAM コンテスト係

電子ログ提出先 : jr3qhq(アットマーク)jarl.com

※タイトルに「コールサインと参加部門のコードナンバー」を入れる

※添付ファイル不可, すべてテキストにする

[マルチオペ]

コンテスト中に運用した者の姓名, 無線従事者資格, 年齢(ジュニアのみ)を意見欄に明記(同欄に全部記入できない場合は, サマリーシートの裏面または別用紙に記入)

ログシートには交信ごとに運用した者の名前を記入。

2 波の場合は, 2 系列の送信波ごとに時間順に並べる

[平成生まれ・シルバー]

生年月日をサマリーシート意見欄に明記

賞

- ・各種目第 1 位の局に, 賞状と副賞
- ・副賞: 関西の特産品(関西 6 府県支部提供)
- ・「第 21 回関西アマチュア無線フェスティバル」で発表, その場で特産品などを渡す

訂正履歴

2016/06/01 関西アマチュア無線フェスティバル特別記念局のコールサインの誤記を修正

以上